

令和 7 年度 第 1 回岩手山火山防災協議会 会議結果

第 1 開催した会議の名称

令和 7 年度 第 1 回岩手山火山防災協議会

第 2 開催日時

令和 7 年 12 月 15 日（月） 13 時 15 分～14 時 00 分

第 3 開催場所

岩手県庁 12 階 特別会議室
（岩手県盛岡市内丸 10-1）

第 4 議題及び報告事項

1 岩手山入山規制区域への立入り状況について

- (1) 事務局から資料 1 に基づき、説明を行った。
- (2) 質疑等については、特になし。

2 岩手山の活動状況について

- (1) 盛岡気象台から資料 2 に基づき、説明を行った。
- (2) 質疑等については、特になし。

3 岩手山の入山規制の一部緩和について

- (1) 事務局から資料 3 に基づき、説明を行い、原案のとおり決定された。
- (2) 質疑等については、以下のとおり。

【八幡平市観光協会】

七滝コースについて、途中にある七滝の滝まで入山可能とすることはできないか。

【事務局】

今回は噴火警戒レベル 2 のままで、入山規制の一部を緩和するもの。七滝は岩手山の西側に位置しており、噴火警戒レベル 2 の段階では、相対的に危険性が高いため、次の段階で評価したいと考えている。

【齋藤委員】

七滝までの立入りは八幡平市からも相談を受けている。レベルが下がった場合には検討したいが、レベル 2 のままで水蒸気噴火があった場合、火口噴出型の泥流の可能性がある。泥流が起ると、焼切沢近辺に危険性がある。レベル 2 の状態であれば、現在のままで様子を見るということが検討されているところ。

4 岩手山の入山規制の一部緩和に伴う安全対策等について

- (1) 事務局から資料 4 に基づき、説明を行い、原案のとおり決定された。
- (2) 質疑等については、以下のとおり。

【盛岡地方気象台】

入山規制について罰則規定が記載されているが、登山口の入口から規制を行うのか、防災マップに記載されている火口から 2 km の範囲を規制するのかどちらになるのか。

【事務局】

登山口から先ということになる。

【盛岡地方気象台】

火山避難計画の改定は予定されているか。

【事務局】

今回の入山規制の緩和は特例的な措置。今後、事務局で噴火活動の状況も踏まえて、避難計画の改定が必要か検討したい。

5 噴火警戒レベルが1に引き下げられた場合の対応の方向性について

(1) 事務局から資料5に基づき、説明を行い、引き続き検討することとされた。

(2) 質疑等については、以下のとおり。

【齋藤委員】

火口について、1998年に作成したハザードマップがベースになっているが、その後の調査や検討により、火口は現在の大地獄谷周辺に限定してもいいのではないかとということで研究者の間で固まっている。本来はマップを改定するべきだが、費用や手間がかかるので、まずは、西側の水蒸気噴火の火口に限定するということをお認め頂いた方がいい。そのうえで、大地獄谷のどこを火口とするのか、どのあたりを噴火口と考えるのか、同定しなければならないと考えている。研究者の間で議論しなくてはならない。噴火警戒レベル1は平常、安全というニュアンスで受け取っていたが、現在は状況に応じて火口内規制となっているので、火口の位置を議論すること、また、最終的に災害対策基本法では首長が責任を持つということになっている。首長の責任があるということを御自覚した上で、次のステップの協議に移りたいと考えている。これからの議論にはなるが、協議会でもご承知いただければと思う。

6 その他

質疑等については、以下のとおり。

【滝沢市】

砂防ダムをあと2箇所作りたいが、進めることができない。砂防ダムの設置について、登山客も大事だが、住民も大事。どのように進めていったらいいか。

【事務局】

関係する機関と調整する必要があるので、確認させていただきたい。

【齋藤委員】

98年当時に岩手山火山砂防計画検討委員会で検討し、計画ができていたはずである。作りたいダムが計画に載っているのか載っていないのかで対応が異なると考えるがいかがか。

【滝沢市】

作りたいのは相の沢と自衛隊の上のほうの2箇所。国交省の管轄になる。

【齋藤委員】

計画に載っていれば、計画の推進を訴え、計画に載っていないのであれば、協議したうえで、国交省に要請するものと思う。岩手河川国道事務所では新たな緊急砂防を進めるということなので、お願いするということだと思う。

【八幡平市観光協会】

前回の岩手山の活発化で協議して砂防計画を作成した。また新たに計画を作るということか。

【齋藤委員】

その点は分からない。新たな緊急砂防ということを進めるということで伺っていた。

第 5 傍聴人数
報道12社

第 6 その他
会議において配布した資料は、添付ファイルのとおりです。